

旬刊

土ごよみ

農事組合法人 マルツボ

茨城県かすみがうら市下稻吉 329-4

TEL0299-59-4595 FAX0299-59-4000

URL <http://www.marutsubo.or.jp/>E-mail chizuru.hirabayashi@marutsubo.or.jp

事務局 平林 千鶴

5月に入り、毎日暑い日が続いています。なかなか梅雨入りせず、このまま夏が来てしまうのでは・・・と不安になります。でも、この暑さのお陰で苗がぐんぐん伸びました。

芋伏せ、苗切り

さつまいもの植え付け準備が3月から始まりました。生のさつまいもを土の中に伏せておきます。1か月程すると、次々と芽が吹き出てきます。すると、あっという間に緑の絨毯になりました。苗は上から3節以上残してはさみで切ります。



来月はいよいよ、畑への植付けです。

落花生種植え

去年の保存しておいた落花生を一つ一つ殻をむいて実を取り出し、植付けます。発芽しない実もあるため、一つの穴に一粒、二粒、一粒、二粒・・・と交互に蒔いていきます。5月に植付けを終了しましたので、来月は発芽して、落花生の可愛らしい葉っぱが見られるか楽しみです。



畑道



散歩中に、大きな樹木の下に沢山の「ありじこく」を見つけました。子供の頃は良く見かけていましたが、久しぶりに発見しました。「アリジゴク」とは、【ウエバカゲロウ】の幼虫のことで、フグの100倍もの強い毒を持っているそうです。今も砂の中で身を潜めているんですね。ありやダンゴ虫が落ちたら最期・・・怖いですね